

「路上駐車問題」への議論高まる — 事故発生で「全面駐禁を」の声も

昨年 12 月発行の第 19 号で取り上げた「路上駐車問題」が論議を呼んでいます。

ベイトウンニュースの編集局には昨年 12 月中旬から 1 月中旬までの 1 カ月ほどの間に、この問題を取り上げた投書が 4 通寄せられました (次ページ参照)。わずか 4 通とはいえ、これまでにない数です。

ベイトウンのホームページ内に設けられた「ふれあい広場」 (<http://www3.makuhari.or.jp/baytown/index.html>) でも、最近までこの問題がテーマにあがっていました。「路上駐車」の背景に駐車場使用料の高さがある」「修繕への備えを考えると使用料の高さはやむを得ない」など、マンションの管理をめぐる話題にまで発展する形で活発に意見が交わされていました。

投書や意見に共通しているのは、「路上駐車問題」を住民の力でなんとか解決できないか、との思いです。解決に向けてなにをすればいいか、を提案するものもなかにはみられます。モラルの問題ととらえて取り締まりの強化で解決を図ろうとする考え方に加えて、ハイルーフ車でも駐車可能な平面駐車場の整備など問題の背景に踏み込んだ考え方も出てきたのは、興味深いところです。

こうした「路上駐車問題」をめぐる議論が高まる一方で、自治会連合会の内部には「全面駐車禁止」を求める声が出始めています。

直接のきっかけは、1 月 10 日にベイトウン内の交差点で発生した車同士の衝突事故です (下の記事参照)。事故の一因には、交差点近くに駐車していた車が運転手の視界を妨げた点もある、とみられています。そうした事情から、同じ日に開かれた連合会の定期会合で事故の話題が出たところ、「いっそのこと全面駐車禁止にしてはどうか、との意見がチラチラと聞こえた」(連合会役員) といっています。

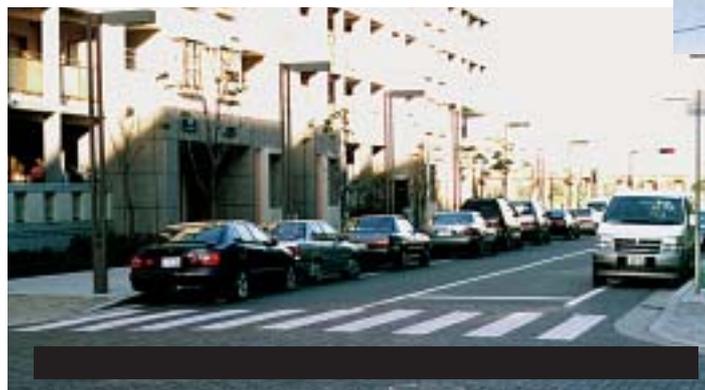
「路上駐車問題」はいま岐路に立っています。一足飛びに全面駐車禁止に踏み切ることによって解決を図ろうとするのか否か—。

次第に高まりつつある関心を問題解決への道に結び付けるよう、ベイトウン全体としてきちんと議論する時期に来ているのではないのでしょうか。「交通委員会 V.S. 路上駐車車両」という一部の住民同士の対立の構図から、そろそろ抜け出る必要がありそうです。

(茂木)

ベイトウン内で事故発生！— 恐れていたことが現実

1 月 10 日午後 2 時 30 分ごろ、7 番街、8 番街、9 番街、10 番街に囲まれた交差点で、車同士の衝突事故が起きました。千葉西警察署の調べでは、「富士見通り」を直進してきた車 (図中 A) が小学校側から来た車 (図中 B) に衝突され、その衝撃でハンドル操作を誤り 10 番街前の街路灯に激突して停止。助手席でシートベルトを装着していなかった主婦はケガをして救急車で病院に運ばれたといっています。



事故発生後間もなく現場に駆けつけた自治会連合会交通委員会の委員は「直接の原因は小学校側から来た車の左右の安全確認が不十分だったことだが、7 番街前に駐車していた車が交差点の視界を遮ったことも一因。こうした“迷惑駐車”がある限り、第二、第三の事故が起きる可能性があるし、いつかは歩行者が巻き込まれることも十分に考えられる」と、“迷惑駐車”のもたらす害を指摘しています。

読者の投書から（誤記を含めて原文のまま）

どうろにくるまをとめるひとにはなしした。きんちよした。こわかった。ここにくるまをとめるとあぶないですいった。でもきこえないみたいだ。またはなしした。みちにくるまをとめるとあぶない先生もいったんです。といった。ひとは、ここ、あんたのみちか、といた。ちがう、とこたえた。じゃああっちいけ、といた。でも、あぶないですといたらなぜわただけいうみんなみちにくるまをとめているのにといった。おかさんも、先生もみちにくるまをとめたらあぶない、といた。たあもしもみちにくるまをとめるひといたら、やめてくれるようはなしみな、と先生もいた。おかさんもみなめいわくしてるみたいだねといた。しのみやくんはちさいころ、くるまにひかれて、あたまをいたくして、ぼくのがっこうにきたいった。きおつけなさという。くるまがたくさんいて、たあがみえないかもしれないから、といた。ておあけているからだいじよぶいた。でもおかさんはしんぱいだい。

息子にはいつもベイタウンニュースを読んできかせています。駐車車両の件には彼なりに興味をもったようで、つたない文ですが、投稿させていただきます。

最近、路上駐車が非難されているせいか、ついにマンション内の通用路に逃げ込んできた車が多くいます。外がだめなら、中へ…おかげでもっともっとあぶないことになっています。またしても、ミラリオなんです。再三、危険をしらせるはり紙がされてもまるで無視です。一日中、とまっています。道路から、自分の駐車場に向かおうと進入すると、いきなり駐車車両に道をふさがれていて、何度、ヒヤリとしたことか。マンション敷地内の道は、一般の道路とは取りしめる法律が異なる、というようなことはあるのでしょうか？企業庁の臨時駐車場からも、路上からもしめ出され、なりふりかまわず通用路や歩道上まで占拠しはじめた青空駐車車両たち。もはや末期状態です。打つ手もなし、たよるところもなし。こんなことなら路上駐車の取りしまりがきびしくなる前の方が、まだましだった。気をつけるのは一般道を通行する時だけでよかったもの。

ベイタウンニュース編集のみなさま、毎月毎月大変御苦労様です。さて、毎月話題となる路駐についてですが、私の住むミラリオ周辺は特にひどい状態であきれる毎日です。しかも、ミラリオ内の駐車場は、余りがある状態なのです！ミラリオでは、平面式、平面2段式、タワー、パズル式（3段？）といった駐車場があるのですが、タワー式については1塔完全に遊んでいます。また、パズル式とやらも、本来は3段になるはずの場所が、需要がない（本当なのか？）との理由で建設されておらず、多分、あと、30～50台の余りがあるはず。12月の中ごろから2台目契約がスタートするのですが、3段式になるはずの駐車場は平面のままです。個人で公団にTelしても全く相手にされません。もうミラリオは、周りも、しき地内も違法駐車であふれかえっています。（先日救急車が違法駐車のおかげで何度も切り返しをしていた……）加えて当団地以外の人間（メッセに来た人でしょうか？）も駐車しはじめています。このままではまさに無法地帯と化してしまいます。Baytown Newsの編集、本当にいそがしいこととは思いますが、交通委員会のみなさまで、一度、住都公団にかけ合っただけではないでしょうか？もしお時間が許せば、よろしく願いいたします。

『まくはり Baytown News 第19号』の違法駐車の記事を興味深く読ませていただき寄稿致します。私共は昨年10月に転勤によりベイタウンへ転居して参りました。自家用車は2トンを超えるワンボックスですが当初、仲介不動産業者からは『駐車場は確保できる。』と言われておりました。しかしながら、実際には重量制限オーバーのため機械式パーキングには入れず、平置きパーキングも空きが無く契約できませんでした。この為、やむなく実家の車を借り機械式パーキングに駐車・契約しております。このような状況のため、実家で車が必要な場合はワンボックスを持ち込むことしか手だてが無く、必然的に路上駐車をせざるを得ません。言い訳がましいようですが、4歳と1歳の子供を抱える私共としては住居からあまりに離れた場所の駐車場は現実的に借りられません。この為、『まくはり Baytown News 第19号』に掲載されていた企業庁の駐車場などの情報をもっと頂きたいと思えます。また、平置きパーキングはどの番街においても絶対数が不足していると思えますが、テナントが軽自動車を停めているにも一因と思われま。転居当時、この疑問を管理人さんにお聞きしたところ既得権を主張し機械式への移動交渉に応じてもらえない、とのことでした。私も企業人のためテナントの事情は理解できますが、このような取り付くしほも無い答え方をされてはわれわれ住民はテナントの客でもあるわけですから納得できません。こう考える私は不遜でしょうか最後になりますが路上駐車への啓蒙も必要ですが、やはり駐車場確保のための公私への話し合い・運動が必要と思えます。その際には微力ながらご協力させていただきます。

クリスマスのイルミネーションを競わせる、ウインターフェスティバルの企画、反対です。材料をそろえるためのお金は「有志」で、なんていっておきながら結局は半強制的な集金でした。金額まで決められて。きれいなばかりじゃなくて赤や緑がぐちゃぐちゃで、場末の飲み屋みたいに下品な区域も。よそから遊びに来た友人たちも「ばっかじゃないの」って感想がほとんど。安っぽいその場かぎりのおまつりさわざぎに真のクリスチャンは大なげきでした。それを、町をあげて、っていうのがまたはずかしいじゃないですか。電飾ビカビカギラギラで見苦しいったら。ふだん、美観がどうのこうのってうるさいこと言っときながらこの悪シュミ。表面だけきれいにとりつくろって、中はどうしようもないこの町をよーくあらわしてると思うね。子どもや家族をあったかいおふとんで寝せてやりたいと、こっそりベランダからはみ出して干してあるふとんの方がよっぽど人間味があって、美しいと思うな。ただのあまのじゃくかひねくれ者のざれごとだと思ってもけっこうですよ。ただね、企画してる人がいちばんよくわかってんじゃないかと思うんだ。こういうのが本当に町の人の輪を作るのにひと役かってるかどうかでこと。こんなお寒いイベント作りじゃなくって、こんなの頼まないでさ、人に向き合う気持ちがないといけないんじゃないの？ついでいうと、ウチのところの飾りつけ、すぐにイタズラされて汚くなっててかえって不ゆかいでしたよ。

これらの投書・意見について、皆さんはどう思いますか？ぜひ皆さんの生の声をお聞かせ下さい。なお、投書は匿名希望であれば希望に沿いますので、ぜひ連絡先の記載をお願いします。

こむ こむ

● 防災アンケート

防災委員会では防災問題に関するベイタウン住民の意識調査のアンケートを行っております。既に全戸配布しておりお手元にお持ちかと思いますが今月の中旬を目処に回収予定ですのでよろしくご協力お願いいたします。本件に関するご質問がございましたら下記までご一報ください。

連合会防災委員長：佐古（1番街605号 TEL:211-0863）

● ベイタウンまつり '99

開催日が5月8日（土）に決定しました。実行委員会を発足させ今年もガンバリます。皆様もよろしくご協力お願いします。

● 迷惑駐車問題

1面の記事にも書かれている通り、迷惑駐車に起因する住民同士の事故が発生しています。各番街周辺の悪質な迷惑駐車は各番街でも気を付けて排除するよう各管理組合ならびに単位自治会にお願いしています。

● その他1月の連合会定期会合では下記の項目について協議を行いました。

- ・新清掃工場（ごみ焼却場：旧わんぱくランド跡地）の新設について
→特に問題ないと判断しました。
- ・グランパティオス、セントラルパーク、15番街新規入居者対応について
→連合会の活動内容を積極的にアピールします。
- ・美浜区連協視察研修旅行への参加について
→連合会役員が参加予定です。

企業庁だより

この欄では毎月千葉県企業庁よりリリースされるニュースをもとに、幕張ベイタウンでの今後の開発状況をお知らせする記事を選び編集部で執筆掲載しています。

ミッドランド・パーク（仮称）建設

2番街横に建設予定のミッドランド・パークの建設が今月（2月）中旬から始まります。この公園には、2番街に隣接する東側半分に児童公園（現在打瀬小学校脇にあるものと同じ）を、またメッセ大通りを挟んで第2小学校に隣接する部分には海浜幕張公園と同様、広い緑だけの空間を配置する予定です。この公園では中央部に住民が造る市民花壇を設ける計画もあり、現在調整が進んでいます。完成は今年の6月を予定。実際の開放は8月末頃となる見込みです。

プロムナード入口

に壁画を描きました。

これは企業庁とベイタウン建設ディベロッパとで構成するPR部会の発案で、打瀬小学校、中学校の児童生徒さんのコンクール入賞作品から6点を選び、プロのイラストレータに下絵を描いて頂いた上に小／中学校の子供たちがペンキで着色したものです。当日は塗装会社のおじさん（失礼）の指導で、子供たちはペンキの塗り絵を楽しみました。



プロムナード入口デッキ部分の工事

平成12年度内に海浜幕張公園からベイタウンに通じる横断歩道が陸橋化されます（本紙98年3月号に紹介）。この橋にベイタウンプロムナードから通じるスロープ部分の工事が今月（2月）中旬から開始されます。橋の完成は平成11年度末（平成12年3月末）を予定しています。

打瀬小学校を知ろう！

学校案内講座に参加しませんか

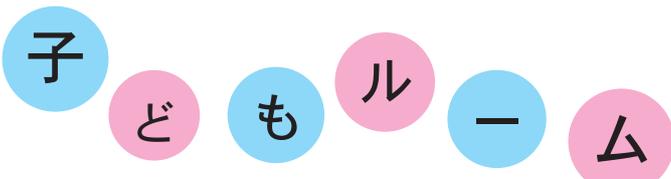
打瀬小学校独特の学習方法である「地域特別クラブ」、「フレンド活動」、「うたせ学習」などの独自の教育方法やオープンスクール方式の校舎を理解してもらうために、打瀬小学校では年間 4,000 人を超す全国からの見学者、来訪者の方に学校案内の講座を開設しています。

この講座を地域にも開放し、ベイタウンにお住まいの方も受講できるようにしました。下記要領で開催いたしますのでご希望の方は打瀬小学校 (TEL:211-0321) 宍倉教頭先生までお問い合わせ下さい (少人数なら当日直接でも参加できますが、大規模な視察がある場合などは人数を制限することがあります)。

日時：毎週火～金曜日の毎日午前 10：00～約 90 分程度

場所：打瀬小学校、視聴覚教育室

講師：宍倉教頭先生



平成 11 年度の子供ルーム入所者 (小学校低学年・中学年) を若干名募集します。

また、4 月からのアルバイトも合わせて募集します。詳細は追ってルームの入り口に張り出しますのでご覧ください。

連絡先：TEL:213-1355 幕張ベイタウン子どもルーム

編集局から

★2月号がスポンサーが見つからず、いきなりモノクロ4ページと、苦しい台所事情を露呈してしまいましたが、先月号で窮状を知った方たちからご心配や励ましの声をいただいています。さらになんと！個人の方から「微力ながら寄付させてほしい」との申し出をいただきました。2年近くニュースを発行してきて初めての寄付の申し出に、編集局一同なんだかとってもうれしく…本当にありがとうございます。期待に応えられるよう頑張ります。

ベイタウンニュースサポーター募集

編集局ではベイタウンニュースをご支援いただく住民のみなさんで「ベイタウンニュース・サポーターの会」を作ることになりました。ご協力いただく主な仕事は毎月1回の新聞の配布、ニュースの発掘、連絡などですが、街の話題の気楽な情報交換会という気持ちで集まっています。

■ 第一土曜日 10 時 10 番街集会所または編集局松村 (TEL:211-6853) まで

編

■盛り上がっていますね、迷惑駐車問題。投書でも、ネット上でもいろいろな意見が出ています。全般的に、「追い出した車両の受入れ先」が議論の終点 (というより袋小路) のようです。皆さんに良く考え、議論してもらいたいで私個人の意見の表明は避けませんが、迷惑駐車している本人達にひとつだけ質問です。「ベイタウンの道路が全面駐車禁止になったら、あなたの車はどうしますか？」ぜひ、あなたたちからの答えを頂きたい。

(追伸-Bさん、ご寄付本当にありがとうございました。あなたの申し出で、どれほど勇気付けられたことか。これからも応援よろしくをお願いします)

編集：#1-210 板東司 (T&F:211-0289/tbando@dp.u-netsurf.ne.jp)

■先日小学校へ行った際、子供たちが下校前の掃除をしていました。低学年のクラスだったせいか、女子は一生懸命掃除をしているのに男子は掃除と言うより遊びの延長。片方でほうきを振り回すものがあれば、他方では下駄箱の上で雄叫びを上げる者ありで、実に何十年前前の自分の姿を見る思いでした。小学校が身近にあり、子供たちの生活を肌で感じることができる幸福。時代と街に感謝します。

#10-612 松村守康 (T&F:211-6853/m-matz@mxq.meshnet.or.jp)

■近頃ちょっとムカツきたこと。朝5番街の前でバスを待っていました。バスがやってきたらなんと前にいた紳士の方が吸いかけのタバコを植え込みの陰にポイ。もちろんご注意申し上げてお持ち帰りいただきました。

タバコを吸うなどまではいいませんがせめて基本的なマナーは守って欲しいものです。ヘビースモーカーで知られる4番街のI氏。しかしこの方は常に灰皿を持参していらっしゃいます。

こむこむ担当：#5-205 田村 伸彦 (T:211-0095/tamu@mes.co.jp)

後

■新聞報道によれば、兵庫県の武庫川団地で昨年、駐車場契約を解除して路上駐車を続けていた主婦とトラック運転手の二人が車庫法に基づく運行禁止処分を受けたといます。そこに至るまでに、県警の一斉取り締まりや、駐車場を借りさせたり車を手放させたりする指導もあったようです。それまで違法駐車が絶えなかったとのことですが、その後はどうなのでしょう。気になるところです。

記者：#7-301 茂木俊輔 (T&F211-1066/m38032@pp.ij4u.or.jp)

■最近、ベイタウンネットのホームページをほぼ毎日見えています。そちらでは、たいへん活発に意見が出されていて、みなさんの街づくりに対する真剣な様子が感じられ・・・たいへん頼もしく思います。しかし、一方コンビニやリンコスの投書箱の中はたいへん寂しく・・・今回も一円玉と、レシートが目立つという状態でした。ネット上の方が意見がいいやすいのかもしれませんが・・・どうかベイタウンニュースの投書箱にも、プリントアウトしたもので結構ですから、ご意見、入れて行ってくださいな。

記者：ミラリオ浜田貴代子 (atmark@pop01.odn.ne.jp)

■ベイタウンニュースを手伝うようになってから早1年半。ずっとメールの開設を待ち望まれて (せっつかれて?) いたにも関わらず、ノビノビにしていたのですが、ついにメール族の一員になりました。ただ、顔も名前も知らない人から手紙 (メール) が届くという感覚に馴染めないため当分はアドレスを公開しないことにしました。「古い人間とお思いでしょうが…」という寅さんの台詞じゃありませんがご容赦ください。とは言っても、メールが届いているのはうれしいものです。

タウンスケッチ記者：#3-310 佐藤麻子 (T & F211-0090)

記